



2014年度 兵庫県クラブユースサッカー連盟 技術講習会 開催要項

1. 目的： 兵庫県及び関西クラブユースサッカー連盟加盟クラブ指導者のレベルアップを図り、選手の競技力向上に繋げる事を目的として講習会を開催する。
2. 主催： 兵庫県クラブユースサッカー連盟
3. 後援： 関西クラブユースサッカー連盟
4. 期 日： 2014年3月21日(土) ※ 雨天決行
5. スケジュール： 17:15 ～ 受付
17:30 ～ 18:10 講義
18:15 ～ 19:30 松田氏指導実践(対象：センアーノ神戸 ユース選手)
19:35 ～ 20:30 懇親サッカー

※ 途中からの参加でも構いません

6. 指 導 者： 松 田 浩 氏

【プロフィール】

- 生年月日：1960年9月2日
- 出身地：長崎県長崎市
- 選手歴
1976～78 長崎北高
1979～83 筑波大(日本学生選抜)
1984～92 東洋工業/マツダ(ユニバーシアード代表)
1992～94 サンフレッチェ広島
1995～96 ヴィッセル神戸
- 指導歴
1992～96 サンフレッチェ広島コーチ
1997 ヴィッセル神戸サテライトチームコーチ
1998～2002 ヴィッセル神戸トップチームコーチ
2002.8～ヴィッセル神戸監督
2003～2006.5 アビスパ福岡監督
2006.8～2006.9 ヴィッセル神戸トップチームコーチ
2006.9～2008 ヴィッセル神戸監督
2009～13 栃木 SC 監督
2014～ JFA ナショナルトレセンコーチ

7. トレーニングテーマ： 「ボールを奪う事を目的としたゾーンディフェンス」

【2014 クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 TSG コメント】 一部抜粋

2014FIFA ワールドカップでは、チリやメキシコなど多くのチームが積極的にボールを奪いに行っていた。攻撃の質が上がり、スペースを守るだけでは守れなくなり、ボールへのプレスが必修となっていた。

今年のクラブユース選手権大会においても、昨年に比べて、積極的にボールを奪いに行くチームが増えてきたことは良い傾向である。ポゼッション能力が高いチームに対して引いて守るのではなく、ボールへのプレッシャーを連動して連続するチームやゴール前でも人数をかけて固めているのではなく、GK も含めてチャレンジとカバーを繰り返すチームが見受けられたことは良かった。「ゴールを目指す」「ボールを奪う」「ゴールを守る」といったサッカーの本質を追求するなかで、プレーの原理原則を理解させていく必要がある。

8. 参加資格： 兵庫県及び関西クラブユースサッカー連盟加盟クラブ指導者・サッカー関係者

※ 兵庫県連盟加盟クラブは**原則 1名責任出席**でお願いします。

9. 会場： いぶきの森（講義：クラブハウス、実技：人工芝グラウンド）

神戸市西区櫨谷（はせたに）町寺谷 1242-111 (<http://www.vissel-kobe.co.jp/club/ibuki/>)

※ お車は必ず、コインパーキングに駐車するようにして下さい。（クラブハウス前には駐車できません）

10. 受講料： 無料

11. 申込方法： 事前申し込み

申込先：兵庫県クラブユースサッカー連盟事務局 (office@hyogo-cy.jp)

〆切：3月12日（木）

※会場の都合により、定員に達し次第募集を締め切らせて頂きます。

12. その他： 講習会終了後、懇親サッカー（参加自由）を行いたいと思っております。サッカーの出来る用意をお願いします。

【お問合せ先】 兵庫県クラブユースサッカー連盟

担当：加島 進一（連盟技術） メール：s-kashima@vissel-kobe.co.jp 携帯：080-6229-8833

事務局：倉 直樹 メール：kura@kobe-fc.com 携帯：090-5902-5141

当日連絡先：重岡 耕太（事務局） メール：office@hyogo-cy.jp 携帯：090-4273-4144

